



いのちの花

～捨てられた犬と猫の魂を花に変えた 私たちの物語～

犬や猫の骨を土に混ぜ、
花として蘇らせた
「いのちの花プロジェクト」
女子高生たちの感動実話、待望の書籍化

プロジェクトを立ち上げた本人が書いた
ノンフィクション！

著者：向井愛実（青森県立三本木農業高等学校 動物科学科卒業生）

本体定価：1,100 円＋税／体裁：四六判 上製 88 ページ

ISBN 978-4-87290-695-0

「人間の勝手な都合で殺処分される犬や猫をゼロにしたい！」と願い、
立ち上がった高校生たちは、我々大人に何を訴えかけているのか？

現在、日本全国で年間約 16 万頭の犬や猫が殺処分されています。そして、その「骨」は、「ゴミ」として扱われ、廃棄されています。その事実に関心を痛めた青森県の三本木農業高等学校の高校生たちが、骨を砕き、土に混ぜ、鉢植えに花を咲かせ、その鉢を人に渡すことで、この現状を訴えかける、「いのちの花プロジェクト」という運動が行われております。本書はそのプロジェクトを、立ち上げに携わった同校の卒業生が綴ったノンフィクションです。数々のメディアにも取り上げられ、文部科学大臣賞なども受賞したこのプロジェクトは、高校生たちが真摯な思いで、心を痛めながら、身勝手な大人が産んだ「犬や猫の殺処分」という現状を切に訴えかけております。本書を通じて、その現実を一人でも多くの方に知ってもらえたら、と思い刊行いたしました。是非ご高覧下さいませ。

「人間の骨はお墓に入れてもらえるが、動物の骨はゴミとして扱われるのだそうだ。そのことをその時初めて知り、自然に涙が浮かんできた。『知らなかった。こんなに骨が細いなんて。知らなかった。骨がゴミになるなんて』高校生だからできる精一杯のことを、何かしなくては！ と思った」（本文抜粋）

（著者プロフィール）向井愛実（むかい・まなみ）……1994 年生まれ。青森県八戸市出身。八戸市立大館中学校卒、青森県立三本木農業高等学校動物科学科卒。現在はトリマーを目指して勉強中。

●お問い合わせはこちらまで●

書評用素材（見本・表 1 データ等）もご用意しております。

WAVE出版 編集部 設楽幸生（したら さちお）shitara@wave-publishers.co.jp

〒104-0074 東京都千代田区九段南 4-7-15 Tel 03-3261-3713 fax 03-3261-382